

2022年参議院選挙

私たちの要求実現に向けて立憲野党を躍進させよう

～9条改憲阻止、仕事と生活を守り、ジェンダー平等社会の実現へ～

今年2月下旬に開始したロシアによるウクライナ侵略に乗じて、自民党や公明党、維新の会などによる軍備拡大や日米同盟強化、憲法9条改憲の動きが強まっています。労働者・国民のいのちと暮らしを犠牲にし、日本の平和と民主主義を壊す危険な策動です。いまこそ市民と野党の共闘の原点である立憲主義の回復と憲法を守りいかす政治の実現に向けて力を合わせ、奮闘することが労働組合運動に求められています。

また、市民連合は5月9日に「政策要望書 1 平和国家路線の堅持と発展、2 暮らしと命を守るための政策の拡充、3 気候変動対策の強化とエネルギー転換の推進、4 平等と人権保障の徹底」を立憲野党に提出し、実現に向けて参議院選挙で各党が躍進することを広く有権者にアピールしています。

私たちの生活改善に向けて要求の政策化とともに、労働者の暮らしと雇用、いのちを守る政治を実現するために、野党共闘と市民の共同行動をこれまで以上に強化し、労働組合として力を合わせる為に各地で尽力します。私たちは憲法を守り活かし、下記の要求を実現するために、今年の参議院選挙で立憲野党の躍進、改憲勢力の議席3分の2以下へ追い込む為に奮闘します。

◎私たちの実現したい要求

1. 憲法9条改悪に反対し、企業活動や大学などの研究活動への政府介入、軍事開発に道を開く「経済安全保障法」の即時廃止。
2. ロシアの侵略戦争反対・ウクライナからの即時撤退を求める国際世論をさらに広げる為、日本政府による国連や欧米諸国への働きかけの強化。またウクライナ難民支援への拡充措置。
3. 貧困と格差を解消するため、最低賃金の全国一律制度を創設し、時給1,500円以上の実現。そのために必要な中小企業支援策を充実させ、消費税5%減税の実施、インボイス制度廃止。
4. 「敵基地攻撃の能力保有」を撤回及び軍事費を大幅に削減し、コロナ対策および「医療・福祉・教育分野」にまわすこと。辺野古の新基地建設を中止すること。日米地位協定を抜本的に改定すること。核兵器禁止条約を直ちに批准すること。
5. 原発ゼロ基本法を制定し、再生可能エネルギーへの転換。
6. 医療・公衆衛生体制を国の責任で拡充し、年金や医療、介護、福祉などの社会保障制度を改善。
7. 自動車運転者の改善基準告示を、「過労死認定基準」などとの関連から抜本的に改正し、拘束時間の大幅短縮、休息期間の延長などを定めるとともに法制化してその実効確保。
8. 学童保育予算を正規・複数配置の人員費など大幅に増額。また施設基準を明確し専用施設を建設できるように施設整備費の増額と拡大。
9. 10年連続で引き上げられた公共工事設計労務単価が、現場で働く建設・ダンプなどの各労働者・個人請負就労者に支払い確保。
10. コロナ危機で増大化した生活困窮者への緊急雇用対策を各地で実施。また、生活困窮者自立支援制度にもとづく就労訓練事業の認定団体に対して「優先発注、就労対策、適正賃金」を確保。
11. トンネルじん肺被災者に対する救済法を早急に確立。また、全てのトンネル工事で安全対策の強化と8時間労働制を受注業者への徹底。
12. 男女の賃金格差を政治の責任で是正すること。選択的夫婦別姓制度を早期に導入すること。ハラスメント禁止規定をもつ実行ある法整備を進めること。